

地域連携で子どもの読書を推進

～子ども読書活動推進計画の策定から1年～



子どもたちの読書活動の指針となる「鳥取市子どもの読書活動推進計画」を平成19年3月に策定して、もうすぐ1年を迎えます。計画に基づき、家庭や地域、学校、そしてボランティアなどが連携して子どもの読書環境を豊かなものにしていこうと取り組んできました。

これまでの活動を紹介します。



鳥取市子どもの読書活動推進委員会
委員 やまだせつこ 山田節子さん

この推進計画は、おなかの中の赤ちゃんから青年期までの子どもの成長を合わせた具体的な取り組みを定めたものです。各分野のみなさんがそれぞれの立場で、子どものやわらかな心に読書の種まきをしています。その種がいつか芽を出し、ぐんぐんと育てて読書の花を咲かせることを委員の一人として願っています。

①家庭での取り組み

ブックスタートの取り組み



ブックスタート事業

保健センター、図書館、ボランティアの3者が連携して取り組んでいる本市のブックスタート事業は、全国的にも高く評価されています。6カ月健診の際に、絵本などが入ったブックスタートパックをお渡しするとともに、わらべうたや手遊びの紹介も交えながら絵本の読み聞かせを行っています。

広がる「ノーテレビデー」の取り組み

気高地域では、保育園・小中学校と家庭が連携して「毎週木曜日はノーテレビデー」とし、この日はテレビを見ないで家族で楽しもうという運動を行っています。この取り組みはその他の地域にも広がっており、現在市内の小中学校22校、私立幼稚園連合12園でも実践されています。

鳥取市子どもの読書活動推進計画 (概要)

基本方針

1. 家庭・地域・学校などの生活の中で、子どもたちが本と親しむ機会を提供するよう努めます。
2. 市立図書館・公民館・学校図書館などの読書環境の充実と質の高いサービスの推進に努めます。
3. 子どもの読書活動の重要性や意義について、子どもを取り巻く大人や社会に向けて啓発・広報に努めます。

子どもの読書活動推進のために

①家庭での取り組み

- ブックスタート事業などにより、子育ての中で自然に本に触れられるように努めます。
- 読み聞かせの会や図書の貸出など、地域で行われる取り組みを各家庭に積極的に情報提供します。

②地域での取り組み

- 市立図書館の機能の充実に努めるとともに、読書環境の向上をめざし、ネットワークづくりを推進します。
- 児童館や公民館で子どもが読書に親しむための講座や教室などを開催します。
- 「読み聞かせグループ」などのネットワーク化を図り、活動を支援します。

③学校などでの取り組み

- 学校図書館の環境整備や、学校の「読書センター」（読書に親しむ機会づくり）、「学習・情報センター」（図書情報の提供）の機能強化に取り組めます。
- 司書教諭や図書館司書や読書活動に携わる人材の育成に努めます。
- 保育園・幼稚園での読書環境の整備や、特別支援の必要な子どもの読書活動支援を促進します。

④啓発・広報

- 「子ども読書の日」「読書週間」などを中心に啓発・広報の取り組みを強めます。

⑤推進体制の整備

- 推進計画に基づく読書環境の整備のため、関係機関や活動者の連携を強化します。

②地域での取り組み



絵本の読み聞かせボランティア交流会

ボランティアの活動が活発化

中央図書館の呼びかけで、読み聞かせボランティアグループ約80団体による交流会が始まりました。来年度からは交流会のメンバーで自主的に研修会を企画していくなど、活動の活発化が進んでいます。

このような状況のもと、長年の読み聞かせ活動が評価され、市内で活動するボランティアグループ「ねえよんでの会」が平成19年度鳥取県教育委員会表彰を受けました。

ネットワーク化が進む

西部地域（気高・鹿野・青谷）では、赤ちゃんから中学生までの子どもに関わる関係機関・団体が構成する「子ども読書ネットワークけたか」が、昨年5月に発足しました。講演会や活



子ども読書ネットワークけたか

動事例集の作成など、独自の取り組みを行っています。

南部地域（河原・用瀬・佐治）でも「鳥取市南部地域図書館等連絡会」を定期開催し、子どもの本についての情報交換や選書の勉強会を行っています。

図書館も大盛況

最近利用が多くなった赤ちゃん連れのお母さんのために、毎月第3木曜日に「ちいさい子どものためのおはなしの時間」を中央図書館で開催しています。



ちいさい子どものためのおはなしの時間

また、「絵本から、読み物へ」のコーナーを特設し、成長に合わせて少しずつ文字の多い本を楽しめるように橋渡しをしています。

④啓発・広報

「子ども読書の日」記念講演会

4月23日の「子ども読書の日」を記念して、鳥取大学准教授の塩野谷齊しおのやひとさんを招いて「子どもも大人も絵本の楽しみ」と題した講演会を開催しました。

各種研修の充実

図書館では、読み聞かせボランティアを対象としたストーリーテリング講座など、さまざまな研修を行っています。中でも「絵本の読み聞かせ研修講座」は、実際に参加者が絵本を読み合うなど、充実した内容で好評です。



絵本の読み聞かせ研修講座

問い合わせ先

市役所駅南庁舎中央図書館 ☎(0857) 27-5182
生涯学習課（文化センター内・吉方温泉三丁目）
☎(0857) 20-3362

③学校などでの取り組み

学校図書館の機能強化



学校図書館司書研修

中央図書館では、各学校からリクエストのあった本を週に1回巡回配本しています。昨年は6万冊もの本を学校図書館に配本しました。



魅力ある学校図書館づくり講演

また、学校図書館司書を対象とした研修会も、定期的に開催し、人材育成に努めています。

⑤推進体制

子ども読書活動推進委員会の開催

本市では、図書館、公民館、児童館、読み聞かせボランティアの代表などで構成する「鳥取市子どもの読書活動推進委員会」を、今後開催していくこととしています。

最新の情報や新たな課題を持ちより、子どもの読書活動をさらに推進させる取り組みを考えていきます。ぜひ市民のみなさんもお意見をお寄せください。